

日程 平成 29 年 7 月 16 日 (大菩薩) 石保戸山

7/16 高尾駅＝塩山駅＝落合－新犬切峠－二本槍－指入峠－石保戸山－指入峠－二本槍－新犬切峠
－落合＝塩山駅

撮影者 田口



001 高橋から犬切峠へ

塩山駅からバスに乗車、柳沢峠を経て落合にて下車。標高 1,000m を超える、爽やかな空気に包まれた沢沿いの林道をしばらく歩き、高橋集落の神社の先から新犬切峠に向かう山道を登る。



002 防火帯を行く

新犬切峠からの石保戸山への尾根は防火帯の気持ちのよい登山道が続く。日当たりの良い斜面にはワラビや大きなフキが密生している。写真撮影にはうってつけの登山道だ。



003 頂上直下の急登

指入峠を経て尾根の南斜面側の明るいルートを取り、ラスト 90m、フキに覆われた急斜面を直登。ピークから左に折れ、三角点のある石保戸山山頂に。残念ながら眺望なし。



004 指入峠上からの石保戸山

指入峠から防火帯の急坂を上がり、ナラの大木のもと、振り返ると、石保戸山の優雅な姿が眼前に横たわる。カラマツ、ナラなどの深い緑が心地よい。



005 藤尾山を見つつ

石保戸山に次ぐピーク、二本槍を経て新犬切峠に向かう。藤尾山や黒川山・鶏冠山の姿を眺めながら、ワラビが群生する防火帯を下っていく。新犬切峠から落合までは、バスの時間を気にかけながらの長い車道歩き。夏山の良いトレーニングとなった。